発信往来

しゃべっ茶oh!

本にまつわるエピソードやおすすめの本を教えてください

今月のテーマには、皆様からたくさんのお便りをいただきました。素敵な本との出合いのエピソード、紙面の都合上全部をご紹介できないことが残念です。読書の秋に向けて、お気に入りの一冊を見つけるご参考に・・。

子育て中のお母さんに

「子育てハッピーアドバイス」　明橋大二 著
笑って読めて「子どもってやっぱりこんなもんだよな・・」と明るく思い直せることができます。育児に悩みがちな方にぜひ。
【各務原市　M・Mさん　他】

「ママ、生まれる前から大好きだよ」　池川明 著
胎内記憶についての本です。小さい子どもが二人でいて毎日てんやわんやの私はこの本に癒されました。
【大垣市　M・Fさん】

「だいじょうぶ　だいじょうぶ」　いとうひろし 著
おじいちゃんと孫のふれあいの中で「だいじょうぶ」という言葉の持つやさしさが、子どもだけでなく大人までもしっとりと癒してくれます。
【可児市　M・Mさん】

悩めるとき、苦しいときに

「グズをなおせば人生はうまくいく」　斎藤茂太 著
なんでも明日やればいいやという気持ちをふっきらせてくれる本です。
【川辺町　ゆうママさん】

「脳内革命」　春山茂雄 著
何年か前にはやった時、読んでみました。自分の考えがプラス思考になり、その後の人生にとてもとても影響を与えていると思っています。いろんな事に挑戦しようとか、時には力を抜くこととか、気持ちのコントロールがうまくなりました。
【恵那市　匿名】

「私の遺言」　佐藤愛子 著
自分が苦しくて哀しく、辛いとき親友に教えてもらった本です。「この本を読んでいろんな事象には意味があり、自分の役割がある、ということがわかってもらえたら。」と言われました。最初は怪奇現象から始まるので???と思うのですが、ラストに行くにつれ・・・。
【大垣市　匿名】

「道をひらく」　松下幸之助 著
短編の随筆集ですが、人生を迷ったとき、どうしたら・・と思うときなど、言葉の素晴らしさについつい引き込まれてしまいます。
【下呂市　匿名】

「幸運を引きよせるスピリチュアルブック」　江原啓之 著
人生で悩みはつきないですよね。そんな時この本に出会い、不思議と不安がなくなっていき、心が元気になりました。それからは、悩んだとき、心が折れそうになったとき私を助けてくれる本となり、いつもバックに入れています。
【関市　加藤さん】

「あなたは絶対運がいい」　浅見帆帆子 著
妬み、嫉み、悪口を言うと悪い人達が集まるし、運も下がる。前向きでいると運がよくなる。これを読んでネガティブだったのがポジティブになったり、生活を意識して心掛けたりするようになりました。
【大垣市　A・Kさん】

子どもに読んであげたい

「きんぎょがにげた」　五味太郎 著
絵本です。月齢が上がるにつれ、子どもの反応が変るのでおもしろいです。
【瑞浪市　匿名】

「ちいさいももちゃん」　松谷みよ子 著
昔、母に読んでもらって大好きでした。子どもが園で先生に毎日読んでもらっていると聞いて、懐かしく思いました。今も昔も、よい本は受け継がれているのですね。
【大垣市　M・Eさん】

「ぼちぼちいこか」　マイク・セイラー 著
マイペースな「かばくん」と関西弁の文章、読んであげるのがとても楽しかったです。身体が弱かったむすめにがんばらなくてもいいよ、あなたのままで。と言ってやれる自分にしてくれた本です。
【大垣市　すまっこさん】

「火曜日のごちそうはひきがえる」　ラッセル・E・エリクソン 著
私が子どもの時の課題図書でした。「友情」がテーマのお話で、私がいじめにあっていた時だったからでしょうか、「友達がほしい！」という想いがこみあげてくる作品でした。今では子ども達に友達の大切さ、出会いの素晴らしさについて読み聞かせしながら伝えています。
【大垣市　匿名】

昔から大好きです

「三毛猫ホームズシリーズ」　赤川次郎 著
中学生の頃、5歳上の姉の影響でハマりました。推理小説は「誰が犯人かな？」「どんな方法で？」といろいろ考えるのが楽しかったです。
【関市　Oさん】

「どくとるマンボウシリーズ」　北杜夫 著
軽妙でありながら自分の知らない世界を広げてくれたマンボウ先生のエッセイにハマり、シリーズをほとんど読破しています。若いころに吸収したものというのはこの年齢になっても栄養になっています。
【御嵩町　C・Yさん】

「星の王子様」　サン・テグジュペリ 著
絵と文がやさしく、いくつになっても読み返したくなります。
【大垣市　柳瀬さん】

「ルンルンを買っておうちに帰ろう」　林真理子 著
当時短大生だった私。読みやすく、おもしろい文体に惹かれ大好きになりました。以来25年くらい林真理子さんの本は必ず読んでいます。
【神戸町　Tさん】

感動しました

「おおきな木」　シェル・シルヴァスタイン 著 村上春樹 訳
一生手元に置いておきたい本です。登場する少年と木が、その時の自身の心境を映し出す鏡の役割を果たします。読むことで自分を省みることができるのです。誰かに必要とされることで自分の価値が確認できることを改めて感じることのできる本です。
【可児市　M・Tさん】

「檸檬」　梶井基次郎 著
今さら初めて読んだ、昔の短編ですが、古さをまったく感じさせないさわやかさがあって本当に読んで良かった。話題の新作に飛びつくだけでなく、古いものも読んでいきたいです。
【多治見市　ままりんさん】

「愛しの座敷わらし」　萩原浩 著
ほのぼのとした優しい気持ちになれる内容で、長女から読みはじめ、そのお婿さん、私、夫、次女、長男と皆が読み映画も観て、とても幸せにさせてくれた本です。
【岐阜市　浅野さん】

読書にも適齢期

「三国志」やら**「太平記」**やら父の莫大の蔵書の中で、大人の本ばかり読んでいた子ども時代でした。お話の筋としてだけ読んでいたのですね。後年大人になってから、**「桜の園」**に感動したという若い女性の文章を読み私も読んでみました。多感な少女の頃に読んだらきっと一生忘れられない本になっていたことだろう、とつくづく思いました。読書にも適齢期があるのですね。その年代に感動できる本との出合いが大切だと思っています。
【岐阜市　A子さん】

わたしのひとこと　我が家では鮭のホイル焼きが人気です。鮭、きのこ類、マヨネーズ、パン粉の順にのせ、アルミホイルでくるんで焼くだけ。おいしいですよ。（池田町　匿名）

せいきょう牛乳が好きで時々買っています。あのおいしい牛乳の陰にはたくさんのお母さんたちの熱意があったなんて知りませんでした。お母さんたちの努力に感謝しつつ、今後も飲み続けていきたいです。安さだけを求めるのでなく、酪農家の方々を支えられる消費者でありたいと思います。
【岐阜市　H・Iさん】

6月の総代会ではいろいろな試食がありましたが、一番おいしいと思ったのが発芽大豆ナムルでした。大豆のかたさ、中華風の味付け、栄養満点だし言うことなしです。・・が、5人家族では量が足りません。
【羽島市　めいゆいこうママさん】

いつもお店には主人と二人で行くのですが、(主人は難病を患っていて、気分転換に二人で出かけるのです。)その日、たまたま主人ひとりでお店へ行ったのです。途中で薬が切れて身体が利かなくなり、レジで後ろにならんでいた方に車まで連れて行っていただいたとの事、本当に助かりました。紙面にて厚くお礼申し上げます。顔見知りの職員さんもそんな主人を初めて見て驚かれ心配してくださり、ありがとうございました。
【御嵩町　フー子さん】

トランプで神経衰弱をしていた時のこと、4才の兄があまりカードが取れなくて3才の弟にむかって「家族だからいっしょだよ！」といって弟のカードをまき上げて自分のものにしてしまいました。弟は訳がわからず兄のなすがままに。兄は賢い。
【可児市　みどりさん】

もう今年は遅いかもしれませんが、来年たくさん作ってみてください。うちの野菜嫌いの5歳の娘もこれだけは頑張ります。おいしいですよ!!

【キュウリのしょうゆ漬け】
①キュウリ大2本は板ずりしてピーラーでしましまにむき、1cmのななめ切りにする。
②ビニール袋に①とゴマ油大さじ1、砂糖大さじ1、しょうゆ大さじ3を入れ少し揉み、3，4時間冷蔵庫に入れる。
【可児市　ゆちさん】

9月号で掲載された白川町　神戸さん「キュウリのおいしい食べ方、教えてください。」へ

妹に教えてもらったキュウリ煮です。ぜひ作ってみてください。

【キュウリ煮】
①キュウリ3kgは適当な大きさに切る。
②鍋に①と砂糖500g、しょうゆ150cc、みりん50ccを入れ煮る。煮汁の泡が小さくなってきたら火をとめる。
【中津川市　春うららさん】

12月号募集内容

しゃべっ茶oh!のテーマ

「もしも?宝くじに当たったら??」
もしもあなたが、宝くじに当たったら??何にお金を使いますか?どんなことがしたいですか?みなさんで夢を交流しましょう。

料理のテーマ

簡単なのに豪華に見えるパーティー料理を教えてください。
年末年始、大勢で集まる機会が増えますね。簡単なのに豪華に見えるパーティーレシピを教えてください。

わたしのひとこと　麩まんじゅうはとても不思議な食感、とてもおいしいですね。大好きです。（養老町　若山さん）